

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	23年 7月 8日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市八幡沢1番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 城南衛生管理組合 管理者 久保田 勇
環境マネジメントシステムの名称	城南衛生管理組合ISO14001適合自主宣言
適用範囲	本庁管理棟、クリーンピア沢、ごみ中継場（川→21長谷山、折居清掃工場、グリーンヒル三郷山、奥山リユセンター、エコポ→長谷山は平成24年4月から実施）
導入年月日	22年 7月 20日
認証番号	
基本方針	城南衛生管理組合は、基本理念に基づき資源の有効利用、廃棄物の抑制と再資源化、大気・水質汚染物質の削減をさらに進めます。また、クリーンピア沢やごみ中継場の施設は、今日まで最新の環境技術を取り入れ、施設改善を進めて来ましたが、今後も、より高度な処理をめざし、住民にとって一層安心安全な施設運営を図ります。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	白灯油使用量の節減（クリーンピア沢） 電気使用量の削減；H20～21平均以下（ごみ中継場） 温室効果ガスの排出量を35,085 t-CO2に近づける（全体） 他21個の目的目標あり
目標を達成するための取組の内容	白灯油使用量の節減（クリーンピア沢） ・熱交換器の清掃・修理等 電気使用量の削減；H20～21平均以下（ごみ中継場） ・昼休みの全消灯等 温室効果ガスの排出量を35,085 t-CO2に近づける（全体） ・実行計画の進捗管理等
目標を達成するための取組の進捗状況	上記実施中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	マネジメントレビュー等により見直し、評価し、確実に取り組むことができている
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制一覧表で関連法を特定し順守評価票にて順守状況を確認できている
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	システムの評価マネジメントレビューにより行われ、年4回以上開催される経営層による環境管理会議で見直し、改訂の議論がされている

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。